

【2026年度】 東北支部 会員学習ロードマップ 産業カウンセラー資格登録会員編①

▼以下を目指す会員の学習ロードマップです



- 産業カウンセラー養成講座の指導者で活躍する
- 指導者を目指しながら産業カウンセラー養成講座の運営・検討委員会メンバーで活躍する

ルート① シニア産業カウンセラー育成講座

- ・Ⅰ～Ⅳ分野の学習を履修
※履修順序は規則なし。但し、No11逐語記録は1期から順次受講
- ・全25科目、216時間
- ・全受講料約608,300円

分野Ⅰ
カウンセリング能力
【12科目132時間21日】

分野Ⅱ
人間関係・組織開発を援助する能力
【6科目42時間5日】

分野Ⅲ
組織に働きかける能力

分野Ⅳ
シニア産業カウンセラー
としての素養的能力
【3科目12時間2日】

シニア産業カウンセラー試験

合格

シニア産業カウンセラー
試験合格後は、ルート②
になります。

ルート② 新JAICO指導者育成プログラム

育成プログラム参加者の支部選考・推薦

指導者プログラム 集合研修型審査&認定(本部)

修習生育成研修
(修習生育成プログラム)

【1年目】
・地域研修56時間
・集合研修28時間

【2年目】
・地域研修49時間
・体験学習陪席
15日105時間

シニア無資格者は以下のシニア養成講座にて以下の科目修了認定が必要

- ・科目No11(1期・2期・3期)
逐語記録・事例検討の作成と検討
- ・科目No18 ファシリテーションとグループワークの実践的理解

シニア有資格者は上記講座免除となり、
S2認定試験に進めます

指導者デビュー

S2認定審査

合格すると
サブリーダーの
キャリアスタート

サブリーダー研修
(グループリーダー養成プログラム)
・地域研修36時間

S3認定審査

合格すると
グループリーダー
のキャリアスタート

実技指導者等教育
担当者育成プログラム

S4認定審査

指導者の指導者としての
資格はこちらです

産業カウンセラー養成講座実技指導者 ※5年毎更新審査

【2026年度】
東北支部 会員学習ロードマップ
産業カウンセラー資格登録会員編②

▼以下を目指す会員の学習ロードマップです
JAICO認定者として

- 支部受託の企業・団体等への派遣従事者で活躍する
- 支部認定の専門性育成研修の科目担当講師等で活躍する



協会専門性育成プログラム(JAICO認定)

支部研修講師(JAICO認定)

ストレスチェックアドバイザー(JAICO認定)
研修名:ストレスチェックアドバイザー養成研修
(事業推進部主幹)

3つの全てのコースを修了・合格することでアドバイザー認定となります。シニア産業カウンセラーは、面談力コースの養成研修基礎編は免除となります。

【制度理解力コース】

- ・ストレスチェック実施者研修
- ・ストレスチェック制度のプレゼンテーション講座

能力評価

【面談力コース】

- ・ストレスチェック面談者養成研修基礎編
- ・ストレスチェック面談者養成研修基礎編Ⅱ

能力評価

能力評価

【組織診断対応力コース】

- ・ストレスチェック組織診断研修基礎編
- ・ストレスチェック組織診断研修応用編

能力評価

能力評価

総合能力評価

JAICO認定・登録申請

研修名:インストラクター入門研修・認定審査
(事業推進部主幹)

※認定審査を受けられる方は「プライマリー研修」の受講修了が条件となります。

入門研修6時間、認定研修6時間を経て、支部認定講師としてはデビュー可能ですがJAICO認定の為にはその後、不足科目の補完研修、JAICO認定審査のための実践力向上研修受講が必要です。

【入門研修】6時間 ※以下は例です

- 1_概要説明
- 2_入門研修実施のポイント
(1)倫理「産業カウンセラーの倫理」「講師の倫理」
(2)講師としての心構え
- 3_模擬研修
- 4_グループワーク
- 5_個人作業「共有レジメに基づき研修準備
- 6_グループワーク
- 7_全体の振り返り

【認定審査】6時間 ※プレゼンテーション審査



東北支部認定講師

JAICO認定不足科目の補完研修

JAICO認定審査のための実践力向上研修
3科目12時間

能力要件水準評価

JAICO認定・登録の申請

JAICO認定・登録申請

研修名:登録カウンセラー基礎・実践研修
(相談事業部主管)

基礎研修10科目51時間、実践研修3科目48時間を修了後、審査委員の評価6割以上で認定となります。以下の対象者は、基礎研修10科目51時間が免除となり、実践研修からスタートです。

- ①シニア産業カウンセラー有資格者
- ②公認心理師 且つ 産業カウンセラー有資格者
- ③キャリアコンサルティング2級技能士以上の有資格者
- ④シニア産業カウンセラーと同等の能力を有していると支部長が認める者

【基礎研修】※受講は順不同

- T001 電話相談の特質・限界・危機介入.....6H
- T002 職場の人間関係(アサーション).....3H
- T003 職場のメンタルヘルス(休職・復職支援).....6H
- T004 職場の問題(ハラスメント・キャリア開発).....6H
- T005 労働と生活に関わる法律問題.....6H
- T006 精神医学関(病態水準・見立て).....6H
- T007 大人の発達障害と就労支援.....6H
- T008 キャリアカウンセリング・コンサルティング...6H
- T009 人事労務管理の基礎・制度改訂.....3H
- T010 倫理(コンプライアンスと倫理).....3H

実践研修を受けられる方は、受講前までに
「プライマリー研修」の受講修了が条件となります。

【実践研修】※受講は順不同

- T011カウンセリング演習と面接記録の作成(オンライン)
6時間
- T012・T013カウンセリング演習と面接記録の作成(対面)
⇒各日6時間(合計12時間)
- T014・T015カウンセリング演習と審査(対面)
⇒各日6時間(合計12時間)

審査委員評価



東北支部
カウンセラーデビュー 派遣従事者(東北支部認定)

【2026年度】
東北支部
会員学習ロードマップ
キャリアコンサルタント資格登録会員編

▼以下を目指す会員の学習ロードマップです



キャリアコンサルタント 養成講習講師として活躍する

新JAICO指導者育成プログラム

育成プログラム参加者の支部選考・推薦

指導者プログラム 集合研修型審査&認定(本部)

修習生育成研修(修習生育成プログラム)

【1年目】

- ・地域研修56時間
- ・集合研修28時間

【2年目】

- ・地域研修49時間
- ・体験学習陪席15日105時間

シニア産業カウンセラー無資格者は以下のシニア養成講座にて以下の科目修了認定が必要

- ・科目No11(1期・2期・3期) 逐語記録・事例検討の作成と検討
- ・科目No18 ファシリテーションとグループワークの実践的理解

シニア産業カウンセラー有資格者は上記講座免除となり、演習講師選考に進めます

演習講師選考

厚生労働省申請

3年毎更新審査

講師選考

厚生労働省申請

演習講師は「実技」を指導する講師で、初めの講師デビューは演習講師からスタートします。合格後、厚労省への申請が通ってから、演習講師としてキャリアスタートです。「知識講習」講師も可能になるためには次の講師選考に合格することが必要です。

次の講師選考に進むためには、以下の経験が必要です。

- ①直近で3回以上登壇(1回9時間)
- ②キャリアコンサルティング実務経験6年以上



この講師選考に合格し、厚労省申請後に、「知識講習」の指導が可能となり、また教室長としての活動が可能となります。

申請後、養成講習指導者としての
キャリアをスタート！！

3年毎の更新審査は必須です。



国家資格キャリアコンサルタント養成講習指導者